

令和2年度第3回胎内市環境審議会議事録

- 1 日 時 令和3年3月17日（水） 午後1時30分から
- 2 場 所 市役所5階 501会議室
- 3 出席者 （環境審議会委員）坂上 徳三郎、植田 信夫、小林 勲、宮西 俊夫、  
村山 千昌  
（事務局）
- 4 議 題 （1）第2次環境基本計画策定について  
（2）胎内市環境事業報告

事務局	（委員からの指摘事項、パブリックコメントを受けての計画の修正内容について説明）
委員	<p>前回の会議後に多くの意見を出し、9割方対応いただいたと思うが、直前説明があったが、対応一覧に載せてないものもあるということで、私からするとどう検討されたのか、わからないといった項目があります。それらを会議後にお送りしますので、対応について教えて頂きたい。</p> <p>なお、一例を挙げると現行案の39ページの取組み評価の3ポチ目の地下水の浄化対策ですが、超過の2地点に対し浄化対策等により改善という部分ですが、この2地点について浄化対策は行われていないのではないかと意見を投げかけたのですが、この浄化対策についての記載が残っています。</p> <p>なお、事務局側から対応一覧を事前に提供いただきましたが、前回の計画案からページも変わっているため非常に確認しづらかった。先ほど口頭で、何ページですと説明がありましたが、次回以降同様のことがありましたら、予め、修正前・後の案では何ページというのを示して頂いた方が見やすいかなと思います。</p>
事務局	分りました。また違う計画の策定も今後ありますので今後はそういった対応を心がけます。
委員	<p>前回意見を出した後に庁内で検討されたという事でしたので、もう修正はされないのだろうとは思っていますが、前回野生鳥獣による人身被害を重視していますという意見を出させて頂いていますが、農村環境の部分のみで記載されている。クマによる人身被害というのは、現実に胎内市では中条駅前とか国道脇でも出没しておりますので、農村部だけではなく胎内市の中心部でも心配しなければいけない状況が生じていると思います。その中で本計画の構成上、農村環境の所だけの記載でいいのかという疑問もあるので、市の検討結果を教えてくださいというのですが。</p>
事務局	農村環境以外の所でも実際に人身被害は市街区域といいますか街部の

	<p>方でも起きており、その記載を盛り込みたいと考えていたのですが、どうしても分野のカテゴリからすると他の所に入れると唐突感があり、まずは農村環境の保全の部分に有害鳥獣対策を加えつつ、人身被害を広くとらえるように記載を試みたところです。委員さんの意見は理解していますが、計画の流れとしてはそうなると思いましたが、事実として今年度熊による人身被害が市役所の近辺で発生しましたので、決して農村部だけではないという問題の認識はしていますのでその点をご理解いただきたいと思います。</p>
事務局	<p>先ほどのご指摘の部分ですが、見直しの部分で、こちらでも検討をし、軽微な変更や誤字脱字等がありましたら随時変更し修正をしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。</p>
事務局	<p>他にご意見等はありませんでしょうか。会議後でも気になる点がありましたら連絡いただければと思います。</p> <p>それでは続きまして議題の2点目の胎内市の環境事業報告へ移らせて頂きたいと思っております。事業報告につきましては、事務局から行います。</p>
事務局	<p>(環境事業報告等を説明)</p>
委員	<p>家庭ごみの問題ですが、今年度増えたのは新型コロナウイルスの流行があり、外食は出来るだけ控えてくださっているからでしょう。そのためテイクアウトをして家へ持ち帰ると、容器に入れて持ち帰るから当然増えると考えられる。予防注射によりウイルスがある程度落ち着いたら、再び外食をするようになり家庭ごみは減るような気がします。</p> <p>また、地球温暖化計画ですが、第3次計画の策定の際に基準年度は国と統一したほうがよいと思う。そのほうが、国と足並みが揃えられ比較も容易だと思っております。</p> <p>最後に空き家問題についてですが、私は核家族化が進んでいくことで空き家問題が発生すると考えている。私が子供の頃は家に祖父母がいるのは当たり前だった。しかし一緒に暮らさない人たちが増えたことにより空き家、空き地が増えていっている。そのためには3世帯同居を推奨するような条例などを作り推進する必要があるのではないかと思います。</p>
事務局	<p>まずゴミについてですが、今年度の家庭ごみは増加していますが、昨年度を上回る勢いで増加しています。中条地区塵芥焼却場の職員に聞いたところ、昨年のゴールデンウィークの時などは家庭からの直接持ち込みが多く、持ち込み待ちの車が列をつくったそうです。新発田市にも聞きましたが、新発田市も同じような状況だったとのことで、多いときは10台くらい列をつくっていたと聞きました。全国ニュースでも言われていましたが巣ごもりによって大掃除を始める人が増え、今まで出なかったゴミが一気に出たのではないかと報道されておりました。内訳を見ますと可燃</p>

	<p>ごみも増えていますが、不燃ごみも同様に増えており、不燃ごみはその様な傾向があるのかなと認識しています。</p> <p>事業系ゴミの減少見込みについては、1年前までは家庭形のゴミが減少傾向、事業系が増加傾向にあるという事で事業系ごみの増加を危惧していました。事業者にもそれぞれの事業所でしっかりと分別をしてもらいゴミを減らすよう新発田広域管内合同で取り組みを進めています。今年度は新型コロナウイルスの影響で前年度と逆転している状況ではありますが、コロナ禍が終息すれば以前のような傾向になると考えておりますので、市の方でも市民や事業所へ、なぜゴミを減らさなければいけないのかをお伝えし、ゴミの減量に取り組んで頂けるよう努めて行きたいと思っております。</p> <p>次に、第3次地球温暖化防止実行計画の策定ですが、出来るだけ分りやすく見やすい計画を策定したいと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。</p> <p>最後に、空き家対策についてですが、昨年度も同様に3世代同居についてご提言をいただきました。しかし、各家庭で様々な事情がありますので、市として3世代同居に対する政策を推進するといったことは難しいです。我々が出来るとすれば、単身で生活している人に住宅の将来について生前中、もしくは判断能力があるうちにしっかりと考えて頂く。もしくは親族間で協議を行い、空き家となり得る家を今後どうしていくのかというところを今のうちから考えて話し合ってもらいたい。そういったことをお伝えしていかなければいけないと考えている。来年度どのような形で進めるのかは未定ですが、皆様に自分事として考えていただけるようお伝えできればと思っております。</p>
委 員	私もアンケートを記載しましたが、私の意見が少しでも反映されたかと思えば大変ありがたいです。
事 務 局	それでは本審議会は以上になります。環境基本計画の策定にあたりご協力いただいた委員の皆さま、また意識調査に協力いただいた市民の皆様、パブリックコメントをいただきたい皆様本当に全ての方に感謝したいと思います。第3回胎内市環境審議会は以上で終了となります。